19 山 梨 県 (人口:約88万人、二次医療圏数:4)

中北医療圏	
人口	約 47 万人
既指定がん診療連携拠点病院	山梨県立中央病院 ※都道府県拠点
一般病床数/新入院がん患者数	669/3, 405
備考	・峡南圏域をカバー
山梨大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	560 床
新入院がん患者数/年	2,388(12x199)名
(新入院患者数に占める割合)	(23%)
悪性腫瘍手術総数	711
化学療法総数	8, 016 (12x668)
放射線治療(体外照射)	9, 468
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

<u> </u>
·

8 335			
富	士·東部 <u>医療圏</u>		
N= ,536	人口	約 20 万人	
R	既指定がん診療連携拠点病院	なし	
	備考	特記すべき事項なし	
	国民健康保険富士吉田市立病	院	
1	新規・更新の別	新規	
i I	申請区分	地域がん診療連携拠点病院	
	一般病床数	254 床	
1	新入院がん患者数/年	408(12x34)名	
	(新入院患者数に占める割合)	(8%)	
	悪性腫瘍手術総数	216	
	化学療法総数	2, 460 (12x205)	
	放射線治療 (体外照射)	622	
	指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。	

20 長 野 県 (人口:約219万人、二次医療圏数:10)

쇰	及伊 <u>医療圏</u>	
, F.	人口	約17万人
Ę	既指定がん診療連携拠点病院 備 考	<u>なし</u> 特記すべき事項なし
	飯田市立病院	
	新規・更新の別	新規
	申請区分	地域がん診療連携拠点病院
	一般病床数	403 床
	新入院がん患者数/年	2,304(12x192)名
	(新入院患者数に占める割合)	(30%)
	悪性腫瘍手術総数	341
	化学療法総数	2, 328 (12x194)
	放射線治療(体外照射)	296
l	指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

長	野医療圏	
RECHSE	人口	約 57 万人
E	既指定がん診療連携拠点病院	なし
 	備考	・北信圏域をカバー
П	長野赤十字病院	
11	新規・更新の別	新規
Hi	申請区分	地域がん診療連携拠点病院
	一般病床数	664 床
	新入院がん患者数/年	
	(新入院患者数に占める割合)	(21%)
	悪性腫瘍手術総数	620
1	化学療法総数	7, 884 (12x657)
ì	放射線治療(体外照射)	403
1	指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
	長野市民病院	
ļ	新規・更新の別	新規
	申請区分	地域がん診療連携拠点病院
l	一般病床数	400 床
	新入院がん患者数/年	2,568 (12x214) 名
1	(新入院患者数に占める割合)	(37%)
1	悪性腫瘍手術総数	625
	化学療法総数	5, 004 (12x417)
	放射線治療(体外照射)	337
	指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

22 静 岡 県 (人口:約379万人、二次医療圏数:8)

<u>駿東田方医療圏</u>		
数本山乃<u>巴冰巨</u> 人 □	約 68 万人	
既指定がん診療連携拠点病院	静岡県立静岡がんセンター ※都道府県拠点	
一般病床数/新入院がん患者数	509/8, 169	
備考	・賀茂、熱海伊東圏域をカバー	
	院	
新規・更新の別	新規	
申請区分	地域がん診療連携拠点病院	
一般病床数	552 床	
新入院がん患者数/年	1,668 (12x139) 名	
(新入院患者数に占める割合)	(13%)	
悪性腫瘍手術総数	424	
化学療法総数	624 (12x52)	
放射線治療 (体外照射)	154	
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。	
 沼津市立病院		
新規・更新の別	新規	
申請区分	地域がん診療連携拠点病院	
一般病床数	500 床	
新入院がん患者数/年	1,368 (12x114) 名	
(新入院患者数に占める割合)	(16%)	
悪性腫瘍手術総数	557	
化学療法総数	2, 412 (12x201)	
放射線治療 (体外照射)	112	
指定要件の充足度	指針に定める必須要件の整備が行われている。	

静	岡 <u>医療圏</u>	
M. 18.40	人口	約 72 万人
既	指定がん診療連携拠点病院	静岡県立総合病院
1	一般病床数/新入院がん患者数	620/4,008
	備考	・他圏域のカバーなどの説明がなされていない。
П	静岡市立静岡病院	
	新規・更新の別	新規
1	申請区分	地域がん診療連携拠点病院
lt	一般病床数	555 床
1	新入院がん患者数/年	2, 292(12x191)名
H	(新入院患者数に占める割合)	(20%)
t	悪性腫瘍手術総数	433
	化学療法総数	2, 928 (12x244)
1	放射線治療 (体外照射)	134
 	指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

The Control of the Co		
志太榛原 <u>医療圏</u>		
人口	約 47 万人	
既指定がん診療連携拠点病院	なし	
備考	特記すべき事項なし	
藤枝市立総合病院		
新規・更新の別	更新	
申請区分	地域がん診療連携拠点病院	
一般病床数	584 床	
新入院がん患者数/年		
(新入院患者数に占める割合)	(17%)	
悪性腫瘍手術総数	519	
化学療法総数	2, 052 (12x171)	
放射線治療 (体外照射)	261	
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。	

西部 <u>医療圏</u>	
人口	約 87 万人
既指定がん診療連携拠点病院	聖隷三方原病院 750/3.936
一般病床数/新入院がん患者数	聖隷浜松病院 744/2,628
備 考	・中東遠圏域をカバーするとの説明あり
県西部浜松医療センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院 地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	606 床
新入院がん患者数/年	3,600(12x300)名
(新入院患者数に占める割合)	(24%)
悪性腫瘍手術総数	833
化学療法総数	3, 240 (12x270)
放射線治療 (体外照射)	6, 074
指定要件の充足度	指針に定める必須要件の整備が行われている。
浜松医科大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規 <u> </u>
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	576 床
新入院がん患者数/年	1,836 (12x153) 名
(新入院患者数に占める割合)	(18%)
悪性腫瘍手術総数	506
化学療法総数	2, 640 (12x220)
放射線治療 (体外照射)	8, 287
指定要件の充足度	指針に定める必須要件の整備が行われている。

23 愛 知 県 (人口:約729万人、二次医療圏数:11)

and the second of the second o	
名古屋医療圏	
人口	約 222 万人
既指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 754/*
備考	・尾張中部、知多半島圏域をカバー
愛知県立がんセンター中央病	院
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年8月13日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	500 床
新入院がん患者数/年	8, 904(12x742)名
(新入院患者数に占める割合)	(100%)
悪性腫瘍手術総数	1, 827
化学療法総数	5,096 (平成17年度)
放射線治療 (体外照射)	32, 463
指定要件の充足度	・相談支援センターが不十分(年度内に専任者を配置)
名古屋大学医学部附属病院	1-10
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	985 床
新入院がん患者数/年	5, 208(12x434)名
(新入院患者数に占める割合)	(34%)
悪性腫瘍手術総数	1, 466
化学療法総数	21, 168 (12x1, 764)
放射線治療 (体外照射)	18, 162
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
 社会保険中京病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
中間区刀 一般病床数	663 床
	4, 416(12x368)名
新入院かん思有数/年 (新入院患者数に占める割合)	(28%)
(新人院忠有数に口める部立) 悪性腫瘍手術総数	1, 264
	3, 540 (12x295)
	4, 126
放射線治療(体外照射)	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
指定要件の充足度	・拍野にためる必須女件の定備が11/2/10でいる。

尾張西部医	療圏	
STARRED CONTRACTOR OF THE STARRED STARRED	人口	約 51 万人
既指定がん	診療連携拠点病院	なし
	備考	特記すべき事項なし
一宮市立	市民病院	
新規	見・更新の別	新規
	申請区分	地域がん診療連携拠点病院
	-般病床数	530 床
新入院	がん患者数/年	
	者数に占める割合)	(22%)
	腫瘍手術総数	535
化	.学療法総数	8, 268 (12x689)
放射線	治療 (体外照射)	433
指定	要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

犀	張東部 <u>医療圏</u>	
<u> 380 (a</u>	人口	約 45 万人
E	既指定がん診療連携拠点病院	なし
	備考	特記すべき事項なし
	公立陶生病院	
1	新規・更新の別	新規
	申請区分	地域がん診療連携拠点病院
	一般病床数	666 床
	新入院がん患者数/年	4, 332(12x361)名
	(新入院患者数に占める割合)	(28%)
	悪性腫瘍手術総数	517
	化学療法総数	3, 132 (12x261)
	放射線治療 (体外照射)	476
	指定要件の充足度	指針に定める必須要件の整備が行われている。

H	三河北部 <u>医療圏</u>	
200	人 口	約 47 万人
T	既指定がん診療連携拠点病院	なし
	備考	・東三河北部圏域をカバー
П	愛知県厚生農業協同組合連合	会加茂病院
	新規・更新の別	新規
	申請区分	地域がん診療連携拠点病院
1	一般病床数	600 床
	新入院がん患者数/年	1,968(12x164)名
1	(新入院患者数に占める割合)	(17%)
1	悪性腫瘍手術総数	356
	化学療法総数	5, 820 (12x485)
1	放射線治療 (体外照射)	5, 413
	指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

24 三 重 県 (人口:約187万人、二次医療圏数:4)

H	勢伊賀 <u>医療圏</u>	
	人口	約 47 万人
	死指定がん診療連携拠点病院	独立行政法人国立病院機構 三重中央医療センター 450/*
	一般病床数/新入院がん患者数	
	備考	特記すべき事項なし
	国立大学法人三重大学医学部	
	新規・更新の別	新規
	申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
	一般病床数	691 床
	新入院がん患者数/年	5, 292(12x441)名
	(新入院患者数に占める割合)	(52%)
1	悪性腫瘍手術総数	832
	化学療法総数	2, 844 (12x237)
1	放射線治療 (体外照射)	8, 782
	指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

26 京 都 府 (人口:約264万人、二次医療圏数:6)

人口	約 162 万人
た ロープ ロ 日 日 指定がん診療連携拠点病院	京都府立医科大学附属病院 ※都道府県拠点
一般病床数/新入院がん患者数	893/2,495
備考	・山城北、山城南圏域をカバー
京都桂病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	525 床
新入院がん患者数/年	2,352 (12x196) 名
(新入院患者数に占める割合)	(24%)
悪性腫瘍手術総数	1, 014
化学療法総数	6, 624 (12x552)
放射線治療 (体外照射)	7, 482
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
京都市立病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	566
新入院がん患者数/年	2,592 (12x216) 名
(新入院患者数に占める割合)	(25%)
悪性腫瘍手術総数	455
化学療法総数	4, 320 (12x360)
放射線治療 (体外照射)	7, 651
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
宝初等 土上京寺院	
京都第一赤十字病院 新規・更新の別	新規
	地域がん診療連携拠点病院
申請区分 一般病床数	699 床
新入院がん患者数/年	4,392 (12x366) 名
(新入院患者数に占める割合)	(33%)
悪性腫瘍手術総数	873
化学療法総数	3, 204 (12x267)
放射線治療 (体外照射)	4, 964
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
京都第二赤十字病院	tr ta
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	680 床
新入院がん患者数/年	2,700 (12x225) 名
(新入院患者数に占める割合)	(20%) 712
悪性腫瘍手術総数	6, 936 (12x578)
化学療法総数	
放射線治療(体外照射)	4,338・指針に定める必須要件の整備が行われている。
指定要件の充足度	・拍到にための必須女団の定開かけれたといる。
国立病院機構京都医療セン	ター
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	600 床
新入院がん患者数/年	2, 784(12x232)名
(新入院患者数に占める割合)	
悪性腫瘍手術総数	642
化学療法総数	1, 860 (12x155)
放射線治療 (体外照射)	3.877
指定要件の充足度	指針に定める必須要件の整備が行われている。

南丹 <u>医療圏</u>	
人口	約 15 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
公立南丹病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	450 床
新入院がん患者数/年	852(12x71)名
(新入院患者数に占める割合)	(12%)
悪性腫瘍手術総数	352
化学療法総数	228 (12x19)
放射線治療 (体外照射)	0 ※連携により対応(桂病院、第二赤十字病院、市立病院等)
指定要件の充足度	・院内がん登録が未実施

中丹医療圏	
Selection of the select	45 01 TE I
人口	約 21 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし ・丹後圏域をカバー
備考	・丹伎圏域をガバー
国立病院機構舞鶴医療センタ	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	395 床
新入院がん患者数/年	1,608(12x134)名
(新入院患者数に占める割合)	(31%)
悪性腫瘍手術総数	302
化学療法総数	900 (12x75)
放射線治療 (体外照射)	8, 868
指定要件の充足度	指針に定める必須要件の整備が行われている。
市立福知山市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	344 床
新入院がん患者数/年	1,092(12x91)名
(新入院患者数に占める割合)	(23%)
悪性腫瘍手術総数	175
化学療法総数	2, 448 (12x204)
放射線治療(体外照射)	130
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

27 大阪府(人口:約866万人、二次医療圏数:8)

大阪市 <u>医療圏</u>	
人口	約 251 万人
既指定がん診療連携拠点病院	大阪市立総合医療センター 9753/*
一般病床数/新入院がん患者数	大阪府立成人病センター 500/6,132
	大阪赤十字病院 979/*
	大阪府立急性期・総合医療センター 734/*
備考	特記すべき事項なし
	院機構大阪府立成人病センター
新規・更新の別	新規 ※地域として平成14年8月13日指定
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	500 床
新入院がん患者数/年	6, 132(12x511)名
(新入院患者数に占める割合)	(74%)
悪性腫瘍手術総数	2, 557
化学療法総数	14, 916 (12x1, 243)
放射線治療 (体外照射)	23, 768
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

東播磨医療圏	
人口	約 72 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
兵庫県立成人病センター	
新規・更新の別	新規
申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院
一般病床数	400 床
新入院がん患者数/年	5, 664(12x472)名
(新入院患者数に占める割合)	(100%)
悪性腫瘍手術総数	2, 097
化学療法総数	8, 880 (12x740)
放射線治療 (体外照射)	14, 015
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

申戸 <u>医療圏</u>	
人口	約 153 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・他圏域、他県(拠点病院あり)からの受療実績について説明あり
神戸大学医学部附属病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	874 床
新入院がん患者数/年	2,880(12x240)名
(新入院患者数に占める割合)	(24%)
悪性腫瘍手術総数	304
化学療法総数	4, 440 (12x370)
放射線治療 (体外照射)	9, 881
指定要件の充足度	指針に定める必須要件の整備が行われている。
神戸市立中央市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	902 床
新入院がん患者数/年	4, 980(12x415)名
(新入院患者数に占める割合)	(24%)
悪性腫瘍手術総数	631
化学療法総数	6, 612 (12x551)
放射線治療 (体外照射)	581
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

阪神南 <u>医療圏</u>	
人口	約 102 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
独立行政法人労働者健康福祉	機構関西労災病院
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院 ※アスベスト疾患センター
一般病床数	670 床
新入院がん患者数/年	3, 120(12x260)名
(新入院患者数に占める割合)	(22%)
悪性腫瘍手術総数	1, 523
化学療法総数	3, 132 (12x261)
放射線治療(体外照射)	497
指定要件の充足度	・ 指針に定める必須要件の整備が行われている。

Tester de	and the same of th	
Ŋ	页神北 <u>医療圏</u>	
15/38975	人口	約 71 万人
I	既指定がん診療連携拠点病院	なし
	備考	特記すべき事項なし
	公立学校共済組合近畿中央病	
1	新規・更新の別	新規
	申請区分	地域がん診療連携拠点病院
	一般病床数	453 床
	新入院がん患者数/年	1, 260(12x105)名
1	(新入院患者数に占める割合)	(18%)
ļ	悪性腫瘍手術総数	282
	化学療法総数	1, 080 (12x90)
1	放射線治療 (体外照射)	3, 423
	指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

The same of the same same same same same same same sam	
中播磨 <u>医療圏</u>	
人口	約 58 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	・圏域内での地域的、機能的な役割分担について説明あり
Lorenza de la chia del Della	
姫路赤十字病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	503 床
新入院がん患者数/年	4,740(12x395)名
(新入院患者数に占める割合)	(36%)
悪性腫瘍手術総数	1, 897
化学療法総数	1, 548 (12x129)
放射線治療 (体外照射)	6, 841
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
独立行政法人国立病院機構如	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	430 床
新入院がん患者数/年	3, 264(12x272)名
(新入院患者数に占める割合)	(36%)
悪性腫瘍手術総数	696
化学療法総数	1, 956 (12x163)
放射線治療 (体外照射)	7, 405
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。
	40

西播磨 <u>医療圏</u>	
人口	約 29 万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
赤穂市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	376 床
新入院がん患者数/年	1,584(12x132)名
(新入院患者数に占める割合)	(16%)
悪性腫瘍手術総数	446
化学療法総数	4, 824 (12x402)
放射線治療 (体外照射)	214
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。

			\neg
4	∃馬 <u>医療圏</u>		_
	人口	約 19 万人	_
E	既指定がん診療連携拠点病院	なし	_
	備考	特記すべき事項なし	
公立豊岡病院組合立豊岡病院			_
	新規・更新の別	新規	
ļ	申請区分	地域がん診療連携拠点病院	_[
1	一般病床数	431 床	
	新入院がん患者数/年	1,824(12x152)名	
l	(新入院患者数に占める割合)	(18%)	_
1	悪性腫瘍手術総数	492	
	化学療法総数	1, 548 (12x129)	
	放射線治療 (体外照射)	230	
	指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。	

200	&路 <u>医療圏</u>	
Suran	人口	約 15 万人
E	既指定がん診療連携拠点病院	なし
	備考	特記すべき事項なし
	兵庫県立淡路病院	
1	新規・更新の別	新規
1	申請区分	地域がん診療連携拠点病院
	一般病床数	381 床
	新入院がん患者数/年	
	(新入院患者数に占める割合)	(12%)
1	悪性腫瘍手術総数	519
	化学療法総数	1, 608 (12x134)
1	放射線治療 (体外照射)	4, 426
1	指定要件の充足度	指針に定める必須要件の整備が行われている。

29 奈良県 (人口:約142万人、二次医療圏数:5)

奈良 <u>医療圏</u>	
Sala Pilita Bul Harry days (A) on the page 1 the control of the first of	約 37 万人
人 ロ 既指定がん診療連携拠点病院	おり カス なし
成行正かん砂原連病や点がし 備 考	特記すべき事項なし
I	
奈良県立奈良病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	430 床
新入院がん患者数/年	1,632 (12x136) 名
(新入院患者数に占める割合)	(20%)
悪性腫瘍手術総数	468
化学療法総数	1, 404 (12x117)
放射線治療 (体外照射)	280
72.00	・指針に定める緩和ケアチームが整備されていない
指定要件の充足度	・相談支援センターが未整備
	・院内がん登録が未整備

約 23 万人
なし
・南和圏域をカバー
新規
地域がん診療連携拠点病院
220 床
684(12x57)名
(17%)
86
240 (12x20)
0 ※連携により対応 (奈良県立医科大学附属病院等)
・指針に定める必須要件の整備が行われている。
院
新規
地域がん診療連携拠点病院
815 床
1, 104(12x92)名
(21%)
1, 177
1, 716 (12x143)
13, 802
・院内がん登録が未整備

30 和 歌 山 県 (人口:約107万人、二次医療圏数:7)

和	和歌山医療圏			
	人口	約 46 万人		
毘	指定がん診療連携拠点病院	日本赤十字社 和歌山医療センター		
	一般病床数/新入院がん患者数	845 床/*		
	備 考	特記すべき事項なし		
Π	和歌山県立医科大学附属病院			
	新規・更新の別	新規		
	申請区分	都道府県がん診療連携拠点病院		
ļļ	一般病床数	760 床		
ll	新入院がん患者数/年	4, 164(12x347)名		
1 1	(新入院患者数に占める割合)	(30%)		
1 1	悪性腫瘍手術総数	1, 369		
ll	化学療法総数	4, 332 (12x361)		
	放射線治療 (体外照射)	460		
	指定要件の充足度	・指針に定める緩和ケアチームを年度内に整備 ・院内がん登録を年度内に整備		

有田医療圏	
人口	約9万人
既指定がん診療連携拠点病院	なし
備考	特記すべき事項なし
橋本市民病院	
新規・更新の別	新規
申請区分	地域がん診療連携拠点病院
一般病床数	300 床
新入院がん患者数/年	600 (12x50) 名
(新入院患者数に占める割合)	(14%)
悪性腫瘍手術総数	231
化学療法総数	1, 164 (12x97)
放射線治療 (体外照射)	87
指定要件の充足度	・指針に定める必須要件の整備が行われている。